

要請番号（JL46321A23）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エジプト	G182 小学校教育	20～45歳のみ	グループ型	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育・技術教育省

2) 配属機関名（日本語）

教育省事業管理部

3) 任地（タンタ）JICA事務所の所在地（カイロ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

教育省事業管理部(ProjectManagementUnit)は教育省職員とJICA専門家で構成され、2017年からJICA技術協力プロジェクト「学びの質向上のための環境整備プロジェクト」を実施し、特別活動を含む日本的な教育実践の普及を図っている。2018年以降、Egyptian Japanese School(EJS)を全国で43校運営し、幼稚園児と小学1～3年生が在籍している(2021年2月現在)。更に既存校と呼ばれる一般公立校にも、日本的な教育実践を波及させる取り組みも始まる予定である。プロジェクトではカリキュラムやガイドライン等を策定し、協力隊は特活の現場レベルでの普及促進を担う。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

EJSでは、学力だけではなく、豊かな心身の育成を目的として学級会や当番活動、清掃などの日本的な教育が導入され、これらは「TOKKATSU(特活)」として国内でも認知度が広がっている。PMUでは研修などを通して教員の指導力向上を図っているが、教育現場での実践には未だ改善の余地がある。2018年11月からは協力隊による巡回活動も開始され、公開授業や教育手法の紹介を通して子どもが中心となる教育のあり方を伝え、現地教員らから高評価を得た。今後もより良い運営のために、協力隊から学びたいとの要望が寄せられ今回の要請に至った。本要請ではEJSならびに上述の既存校等での活動を行う。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

PMUが策定するガイドラインに基づき、EJSおよび既存校等で主に以下の活動に取り組む。

- 1.学級活動や当番活動、清掃活動などの特別活動に対する助言や提案
- 2.児童が主体となる授業の事例や効果的な教材や教具を使った授業方法などを共有する
- 3.日本文化紹介イベント等の企画・実施
- 4.学校の要望に応じて公開授業、研修、学校行事等の企画・運営の側面支援
- 5.同配属先他隊員との協働

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

1クラス35-40名分の個別机、体育教材、音楽教材、図工教材、スマートボードなど過去隊員が作成した教材や資料も活用できます。

4) 配属先同僚及び活動対象者

【教育・技術教育省/PMU】

・アドバイザー(50代、女性)、職員約15名

【EJSおよび既存校】

- ・校長・教頭各1名/校(30-40代)
- ・担任・副担任各1名/1クラス
- ・生徒約200-400名/1校

5) 活動使用言語

エジプトアラビア語

6) 生活使用言語

エジプトアラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚らの学歴に合わせるため

[性別]：() 備考：

[経験]：(教員経験) 2年以上 備考：助言や指導を求められるため

[参考情報]：

- ・特別活動の実践経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(砂漠気候) 気温：(5～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可 無線)

[水道]：(安定)

【特記事項】

着任後に事業概要オリエンテーションを行います。

プロジェクト概要→ https://www.jica.go.jp/publication/mundi/1904/201904_03_01.html